（別紙）

令和６年　月　日

ＤＸ推進計画書（案）

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 事業計画名 |  |
| 【1．補助事業概要】申請書に記載した【別紙1　補助事業計画書　（1.現状と課題、2.目標・解決の方向性、3.事業の内容）】を参考に記入してください。【2．具体的手法】具体的な進め方について記入してください。【3．機械装置・システムの関係者】

|  |  |
| --- | --- |
| 既存の機械・システム関係者 |  |
| DXに関するアドバイザー（コンサル）の有無 |  |
| 本事業に関する機械・システム関係者 |  |

【4．効果と今後の自社DX推進の方向性】申請書に記載した【別紙1　補助事業計画書　（1.企業の将来像、2.効果の見込み）】、【別紙2　経営計画書】を参考に記入してください。1. 生産性向上：業務効率改善、品質完全、歩留まり改善など

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| B/C | 補助事業による効果益：B（円） | 補助事業に要する経費：C（円） |
|  |  |  |
| 〈上記の算定根拠〉（年間削減作業時間×平均時間単価、不良などの損失の年間削減、生産能力増加分×製品原価などによる計算を記入） |

1. 売上拡大：既存事業の販路開拓、事業横展開、新製品、新サービスなど

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| P/C（％） | 補助事業による営業利益額：P（円） | 補助事業による売上額：C（円） |
|  |  |  |
| 〈上記の算定根拠〉 |

1. 人材活用による売上拡大：補助事業の効果によって生じた人的リソースを活用した内容など

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| P/C（％） | 補助事業による営業利益額：P（円） | 補助事業による売上額：C（円） |
| 　　 |  |  |
| 〈上記の算定根拠〉 |

【5．会社全体で抱えている課題】現状で認識している社内の課題を広く記入してください。 |